2025年5月25日発行

地域生活サポートセンターぴぼっと南光台

VOL.0041

第41号 ぴぼっと

南光台通信

【ちょこ・活】
榴ヶ岡公園にお花見に行ってきました！



発　行：　社会福祉法人つどいの家　地域生活サポートセンター「ぴぼっと南光台」
責任者：　三浦　郁美（管理者）
住　所：　981-8003　仙台市泉区南光台３丁目1-24
連絡先：　TEL　022－779－7341　　FAX　022－779－7342

つどいの家

管理者　挨拶

新しい年度が始まり、桜の季節を迎えたと思ったら、あっという間に新緑の眩しい景色に変わりました。私たちの生活も、この季節の移り変わりのように、近年の ICT(情報通信技術)の急速な普及によって変化してきています。パソコンやスマートフォンを持つことが当たり前となりつつあり、買い物の時にはセルフレジで会計をして、その横をロボットが清掃しているという光景も珍しくなくなってきました。

障害福祉の分野においても、オンラインの会議や研修、記録の電子化など様々な形で導入が進み、これまでの物理的な距離や時間の制約によって難しかったことが実現したり、多職種間の連携がよりスムーズになったりと効率化や統一した情報共有が図りやすくなったように感じます。しょうがいのある方とのコミュニケーションの場面でも、携帯電話やタブレットの画像を提示することで、言葉や文字以上に具体的なイメージを共有でき、意志疎通がスムーズになるケースが増えています。電子機器の活用はコミュニケーションの幅を広げる上でとても効果的です…が、人と人との信頼関係を築くためには、やはり直接的な触れ合いや会話が大切です。表情や声、身振り手振りといった非言語的情報があることで、互いの感情や本心を知ることができ、安心感に繋がります。当事業所の利用者の方々も、信頼できる支援者と過ごしている時は表情が穏やかになったり、気持ちの切り替えがスムーズになったりします。これは機械では担えない、人ならではの力だと思います。

今後も ICT の力を借りながら業務の簡略化や効率化を図り、一人ひとりとじっくり向き合う時間を確保しながら、安心できる支援を提供していきたいと思います。　　管理者　三浦郁美

総務の紹介

管理者



三浦（みうら）　郁美（いくみ）

サービス提供責任者です。
ガイドヘルパー養成講座も
行っています。

事務員





山口（やまぐち）まなみ

きょうだい支援プロジェクト
メンバーです。

すてっぷ・はうす



高橋（たかはし） 和也（かずや）



佐藤一範（さとうかずのり）



榊原悠（さかきばらゆう）



渡部美由紀（わたのべみゆき）



横山加奈（よこやまかな）

ヘルパー事業所　ぺんたす



◆◆◆ ガイドヘルパー養成講座開始 ◆◆◆



ガイドヘルパー養成講座が始まります！今年度の開催は４回です。
（養成講座のスケジュールはつどいの家ＨＰのガイドヘルパーからご確認ください！）

ガイドヘルパー養成講座では、しょうがいのある方との関わり方や介助の方法を座学や楽しい演習を通して学んでいきます。今年度も各大学のご協力をいただき、広報活動をさせていただきました。すでにたくさんのお申し込みをいただいており、福祉の仕事に関心がある学生さんが沢山いるのだなと改めて感じさせられました。



ぺんたすでは「外出支援」が最もニーズの高いサービスになっています。しかし、ヘルパーの人手が足りていない現状もまだまだあります。学生さんに限らず、ヘルパー資格をお持ちでない方ならどなたでも受講できます。「利用者さんと一緒に楽しくお出かけしたい！」という思いが少しでもありましたら、是非お気軽にお申し込みください！





今年度も養成講座が
とても楽しみです♪

ぺんたす　川口雅子

第11回　ちょこ・活　～花より団子！？見て！食べて！触って！お花見大作戦！～　活動報告

４月６日（日）にちょこ・活でお花見を開催しました。今回は運営ボランティアの学生さん５名を中心に企画や準備、場所取りから当日の進行まで担当していただいています。当日は３名のボランティアさんと利用者さん５名に参加していただき、榴ヶ岡公園でお花見をしながらご飯を食べたり、桜の写真を撮影したりと楽しく過ごすことができました。



各々、見つけた桜の花びらを持ち寄り、榴ヶ岡市民センターにてしおり作りも行いました。それぞれ個性のある素敵な作品を作り、楽しいひと時を過ごすことができました。



学生さん同士の交流も生まれ、たくさんのつながりが生まれた実りある活動になったと思います✿



参加していただいた皆様、ありがとうございました。



ぺんたす　長沢

しょうがい理解シリーズ

これまで私はさまざまなしょうがいのある方々と接する機会をいただいてきました。生活介護事業所、グループホーム、ホームヘルプ、そして日中一時、短期入所の事業所で働かせてもらった中で感じた事は、各事業それぞれ役割があり、一つの事業やサービスだけではなく、複数のサービスを組み合わせる事で、支援の幅が広がり、その方の生活をより豊かにする事ができるということです。

生活介護事業所が日々の身体機能の維持、向上や自己実現の提供の場だとすると、グループホームは生活の場です。日々の食事や金銭の管理、健康管理が大切です。ホームヘルプはご自宅に伺い、生活する上で必要な介護を提供する居宅介護や、余暇の充実の為に自宅から外出して、利用者さんの希望する場所へ一緒に行ったり、やってみたい事を実現するお手伝いをしたりする移動支援などがあります。そして現在私が担当している日中一時支援事業、短期入所事業は、利用者さんのご家族がさまざまな理由で一時的に介護ができなくなった場合に、一時的に日中の時間帯や宿泊のサービスを提供する場になります。

一つの事業所でその方の全ての支援を担うのではなく、各分野のサービスを提供する事で、より専門的な支援を行なう事ができます。そして各分野は、その人に合った環境作りをした上で支援し、振り返り、修正し、再度サービスを提供し、これらの事を記録に残す。この繰り返しだと思います。

人の記憶は曖昧で、関わりの中で成功した事も、時系列を確認すると若干意見が異なったり、それらが月日の経過により時間や日にちまでが不確かになったりする可能性が高いです。職員の入れ替えがあった場合、尚更です。それらを防ぐためには出来事を記録に残すしかありません。どんなにその人の事を理解していても、その情報がチームで活かされないとより良い支援は生まれません。

しょうがい特性の理解を解こうとすると、複雑になったり言い回しがくどくなったりしがちなのですが、支援の形は違えど、実は意外とシンプルで、支援し、振り返り、改善したものを提供する。それらを繰り返し継続する事が何より大事だと私は思います。「継続は力なり」。私も夏までに少しでも痩せられるように運動しよう。

すてっぷ・はうす　髙橋和也

職員随想

はじめまして。４月にコペルからぴぼっと南光台ぺんたすに異動してきました髙橋かおりです。初めまして！とご挨拶させていただく利用者さんが多く、1日でも早く皆さんと仲良くなれますよう頑張りますのでよろしくお願いします。

ここでは今、私の気になっている事を紹介させて頂きます。

知人や、姉から株分けしてもらった観葉植物が、鉢が見えなくなるぐらいに育ったので植え替えをしようと思い、鉢植えのサイズを大きくし、間引きをして栄養がいきわたるように肥料を入れたり、時々ぷ～んと飛んでくる小さな虫とも格闘したりしながら、「大きくなって」と思いを込めながら楽しんでいます。



5 年程前でしょうか。金の生る木(小さいもの)を株分けしてもらったのですが、冬場を乗り越えたいつもこの時期に葉っぱの先が下を向いてしまい元気がなくなるのです。日の当たる所に移動したり水やりの頻度や空気の循環など工夫したりして、元気に育ってくれるように気持ちに余裕を持って日々気にかけて行こうと思います。

ぺんたす　髙橋かおり

日本財団様より車両助成をいただきました





車いすの方が２名乗れる仕様です。
安全に大切に使わせていただきます。
ありがとうございます。

きょうだい支援



BRIDGE（ブリッジ）



３月のきょうだい会は仙台つどいの家のパン工房めいぷるの協力のもと、パンと焼き菓子作りをしました。共同作業後にはきょうだいさん同士が打ち解けていました。焼きたてパンを美味しくいただいた後は、ピアノを弾いたりかくれんぼをしたりと、館内に笑い声を響かせていました。

４月はきょうだいの日記念きょうだい会「ぎょうざパーティー」を行いました。ノーマル餃子の他、餃子の皮のアレンジメニューをグループで話しあいながら作りました。午後には南光台おやじの会さんのご協力の下、広場でジャンボかるたや凧あげをして、最後はきょうだいさん同士誘い合って、鬼ごっこをしていました。



回を重ねる毎にきょうだいさん同士、またボランティアさんとの関係性が築き上げられているのを感じています。
参加してくれたきょうだいさん、ご協力いただいた皆さま、送迎をしてくれたご家族様ありがとうございました。

（事務　山口）

今後もきょうだい会や親子参加イベント、研修会などを開催予定です。継続で参加できなくても大丈夫です。興味のある方は法人ホームページ内のサイトをご覧ください。

※病気やしょうがいのある方の兄弟姉妹をきょうだいと表しています。

お知らせ

会議、勉強会、サークル活動などに、サロン室をご利用いただけます。

時間：平日の 10 時～12 時　または　13 時～15 時の間
１日を通してのご利用も可能です。
（他の時間帯についてはご相談ください）

料金：半日 500 円　　１日 1,000 円

お問合せ・お申し込み　022-779-7341（平日 10-18 時）



６月末に、
ぺんたすのヘルパー
木下洋子が退職いたします。
大変お世話になりました。

編集後記
南光台３丁目公園では藤が満開です。今年度も地域の方々とのつながりを大切に、様々な活動をしていきます。　（山口）